

## パリの日本大使館員がフランスで見つけた日本

### 1 美の秘密展（パリ日本文化会館）（2020年10月16日）

パリ日本文化会館で展覧会「美の秘密（Secrets de beauté）」が開催されています（2021年2月6日まで）。江戸時代の化粧風俗を描いた浮世絵や化粧道具を通して、江戸時代の化粧文化と当時の女性たちの美意識を紹介する展覧会です。展示品は、ポーラ文化研究所が所蔵するコレクションで、同研究所は、化粧の文化や歴史に関する研究と貴重なコレクションを有していることで知られています。

色鮮やかな浮世絵と当時の職人の高い技術によって作られた道具から、江戸時代の上流階級の女性たちの生活を窺い知ることができます。鏡とにらめっこしながら化粧をする女性の姿は当時も今も変わらず、女性の目から見ると江戸時代の女性を身近に感じました。展覧会をご覧になった男性も、当時の生活の様子がわかって面白かったと話されていました。写真の中にある江戸時代の扇風機にお気づきですか？



通常であれば、パリ日本文化会館で展覧会を開催する際には、展示品を所有する美術館の学芸員が展示品とともにフランスへ来て展示の準備をしますが、今回は新型コロナウイルスによる影響でポーラ文化研究所の学芸員の方がフランスへ来ることができませんでした。今回はポーラ文化研究所側が、学芸員を同行させずに展示品のみ貸し出すことを特別に許可したおかげで展覧会が実現しました。

江戸時代の上流社会の様子を生き生きと描いた浮世絵のコレクションは、皆さんの美意識を刺激して、楽しんでいただけるものと思います。日本でも化粧文化を紹介する作品をまとめて観られる機会はあまりありませんので、日本人にとっては江戸時代の文化を再発見する機会となることでしょう。